平成29年3月29日公表 令和6年3月31日更新

要緊急安全確認大規模建築物 耐震診断の結果の公表

	、中子校、中等教育子校の前別 建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	収修等の予定	備考
No.	建築物の名 桥	建架物 ////////////////////////////////////	用途		地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	佣石
	館山市立館山小学校						/	
	校舎西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.08 $C_{TU} \cdot S_D = 0.78$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
1	校舎北棟	館山市館山317	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.12 $C_{TU} \cdot S_D = 0.85$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	校舎東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.35 $C_{TU} \cdot S_D = 0.47$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	館山市立那古小学校							
2	校舎特別教室棟	館山市那古272	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.11 $C_{TU} \cdot S_D = 0.64$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	校舎管理特別普通教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.10 $C_{TU} \cdot S_D = 0.65$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	館山市立北条小学校					/	/	
	校舎中央棟Aブロック			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.07 $C_{TU} \cdot S_D = 0.75$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
3	校舎中央棟Bブロック	館山市北条456	5 小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第1次診断法」	Is/Iso=1.12 (I _{S0} =0.90)			
	屋内運動場			屋内運動場等の耐震性能診断基準	Is=0.84 q=4.22			

No.	、中学校、中等教育学校の前期 建築物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	女修等の予定	備考
No.	建築物の名称	建築物の位直	主たる 用途	順長診断の方法の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	1佣 右
4	野田市立岩木小学校 (普通教室棟)	野田市岩名2-1 2-1	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.02 $C_{TU} \cdot S_D = 0.51$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
5	野田市立清水台小学校 管理·教室棟	野田市清水773	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.21 $C_{TU} \cdot S_D = 0.86$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	野田市立中央小学校 教室棟						/	
	A棟(X方向)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第1次診断法」	Is/Iso=1.02 (I _{S0} =0.85)			
6	A棟(Y方向)	野田市野田611	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso=1.09 (I _{so} =0.65)			
	B棟(X方向)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第1次診断法」	Is/Iso=1.00 (I _{S0} =0.85)			
	B棟(Y方向)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso=1.16 (I _{so} =0.65)			
7	野田市立東部小学校 普通·特別教室棟	野田市鶴奉220	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.05 $C_{TU} \cdot S_D = 0.49$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	野田市立福田第一小学校] /] /	
8	管理·教室棟	野田市三ツ堀13 72	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.41 $C_{TU} \cdot S_D = 0.45$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	給食棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=1.20 q=1.60			

	(、中学校、中等教育学校の前期 単 連築物の名称		建築物の 主たる	型電効能の七次のなが	構造耐力上主要な部分の	耐震改	で修等の予定	/
No.	建架物の名称	建築物の位置	土だる用途	耐震診断の方法の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	備考
9	野田市立柳沢小学校 (管理·教室棟)	野田市柳沢139	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」 (2001年版)	Is/Iso=1.14 $C_{TU} \cdot S_D = 0.62$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
10	茂原市立東部小学校 管理教室棟	茂原市東部台1 -9-1	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」 (2001年版)	Is/Iso=1.10 $C_{TU} \cdot S_D = 0.61$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
11	削除(成田市所管)							
12	削除(成田市所管)							
13	削除(成田市所管)							
14	削除(成田市所管)							
15	削除(成田市所管)							
16	削除(成田市所管)							
17	削除(成田市所管)							

	た、中字校、中等教育字校の制期		建築物の	お電沙町の十分のなが	構造耐力上主要な部分の	耐震改	女修等の予定	備考
No.	建築物の名称	建築物の位置	主たる 用途	耐震診断の方法の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	1
18	削除(成田市所管)							
	旭市立飯岡小学校					/		
19	鉄骨造部分	旭市飯岡2020 -1	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=0.98 q=3.92			
	鉄筋コンクリート造部分			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.04 $C_{TU} \cdot S_D = 0.38$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
20	削除(流山市所管)							
21	削除(流山市所管)							
22	削除(流山市所管)							
23	削除(流山市所管)							
24	削除(流山市所管)							
25	削除(流山市所管)							

	、中子校、中寺教育子校の削泉 建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	収修等の予定	備考
No.	建 架物の名称	建築物の位直	土にる 用途		地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	佣有
	鴨川市立天津小学校						/	
	校舎1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 $C_{TU} \cdot S_D = 0.75$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
26	校舎2	鴨川市天津116 6	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.22 $C_{TU} \cdot S_D = 0.90$ (I _{S0} =0.70,Z \cdot G \cdot U=1.0)			
	校舎3			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.02 $C_{TU} \cdot S_D = 0.76$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	鴨川市立江見小学校						/	
	A棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.02 $C_{TU} \cdot S_D = 0.74$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
27	B棟	鴨川市宮1451	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.51 $C_{TU} \cdot S_D = 0.35$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	C棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=2.34 $C_{TU} \cdot S_D=1.12$ $(I_{S0}=0.70, Z \cdot G \cdot U=1.0)$			
	鴨川市立鴨川小学校					/	/	
28	管理教室棟	鴨川市横渚500	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」及び「第3次診断法」 (1990年版)	Is/Iso=1.41 $C_T \cdot S_D = 0.35$ $(I_{S0} = 0.70)$			
	特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」及び「第3次診断法」 (1990年版)	Is/Iso=1.48 $C_T \cdot S_D$ =0.40 $(I_{S0}$ =0.70)			

No.	は、中学校、中等教育学校の前期 	建築物の位置	建築物の 主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	で修等の予定	備考
NO.	建築物の名称	建築初07位直	用途	展移例の方法の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	佣石
	鎌ケ谷市立五本松小学校							
29	1教室棟	鎌ケ谷市南初富 1-16-1	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 $C_{TU} \cdot S_D = 0.81$ ($I_{S0} = 0.75, Z \cdot G \cdot U = 1.25$)			
	管理棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.73 $C_{TU} \cdot S_D = 1.36$ ($I_{S0} = 0.75, Z \cdot G \cdot U = 1.25$)			
30	鎌ケ谷市立鎌ケ谷小学校 (特別・普通教室棟1,管理・普 通教室棟2-1)	鎌ケ谷市中央2 -1-1	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.00 $C_{TU} \cdot S_D = 0.73$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
31	鎌ケ谷市立中部小学校 (普通教室棟6-1,-2,-3 棟)	鎌ケ谷市道野辺 中央3-12-3	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.09 $C_{TU} \cdot S_D = 0.84$ $(I_{S0} = 0.75, Z \cdot G \cdot U = 1.25)$			
32	鎌ケ谷市立南部小学校 (特別・普通教室棟17-1, 17 -2)	鎌ケ谷市中沢72 6	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.00 $C_{TU} \cdot S_D = 0.80$ ($I_{S0} = 0.75, Z \cdot G \cdot U = 1.25$)			
33	鎌ケ谷市立初富小学校 (5棟, 13棟の一部)	鎌ケ谷市東初富 1-20-1	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.05 $C_{TU} \cdot S_D = 0.82$ ($I_{S0} = 0.75, Z \cdot G \cdot U = 1.25$)			
34	鎌ケ谷市立道野辺小学校 (校舎1棟)	鎌ケ谷市東道野 辺5-5-1	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.00 $C_{TU} \cdot S_D = 0.77$ ($I_{S0} = 0.75, Z \cdot G \cdot U = 1.25$)			

	、中学校、中等教育学校の削別 建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	な修等の予定	備考
No.	建築物の名称	建架物 ////////// 直	土たる 用途	一	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	1佣 右
	君津市立大和田小学校						/	
	特別教室及び教室棟1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.07 $C_{TU} \cdot S_D = 0.79$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
	特別教室及び教室棟8			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.05 $C_{TU} \cdot S_D = 0.78$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
35	昇降口棟9	君津市大和田42 5	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.02 $C_{TU} \cdot S_D = 0.32$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
	管理棟10			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.04 $C_{TU} \cdot S_D = 0.77$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
	昇降口棟11			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.08 $C_{TU} \cdot S_D = 0.62$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	君津市立坂田小学校					/] /	
36	管理及び教室棟4	君津市坂田523	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」 (2001年版)	Is/Iso=1.11 $C_{TU} \cdot S_D = 0.34$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
	特別教室棟5			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.25 $C_{TU} \cdot S_D = 0.53$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
	君津市立貞元小学校					/		
37	普通教室棟17	君津市上湯江16 55	湯江16	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.12 $C_T \cdot S_D$ =0.81 $(I_{S0}$ =0.70)			
	特別教室棟・渡り廊下18			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.00 $C_{TU} \cdot S_D = 0.51$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			

	、中子校、中等教育子校の前期 建築物の名称		建築物の	新電効率の七汁の 夕 升	構造耐力上主要な部分の	耐震改	女修等の予定	備考
No.	建築物の名称	建築物の位置	主たる 用途	耐震診断の方法の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	1/用-/5
	君津市立周西小学校					/		
38	管理特別普通教室棟18	君津市中野3-1 4-1	小子仪	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.04 $C_T \cdot S_D = 0.37$ $(I_{S0} = 0.70)$			
	普通教室棟23			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.08 $C_T \cdot S_D = 0.33$ $(I_{SO} = 0.70)$			
	君津市立南子安小学校					/		
	管理特別教室棟1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.02 $C_T \cdot S_D = 0.37$ $(I_{SO} = 0.70)$			
39	渡り廊下19	君津市南子安5 -10-1	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=2.47 $C_T \cdot S_D = 0.59$ $(I_{SO} = 0.70)$			
	普通教室棟2			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.17 $C_T \cdot S_D = 0.32$ $(I_{SO} = 0.70)$			
	四街道市立八木原小学校					/	/	
	南校舎			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.04 $C_{TU} \cdot S_D = 0.49$ (I _{S0} =0.70,Z·G·U=1.0)			
40	昇降口棟	四街道市千代田 5-4	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.70 $C_{TU} \cdot S_D = 0.39$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	渡り廊下棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.37 $C_{TU} \cdot S_D = 0.32$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	北校舎			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.02 $C_{TU} \cdot S_D = 0.54$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			

No.	、中学校、中等教育学校の前期 建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる	耐震診断の方法の名称	 構造耐力上主要な部分の	耐震改	修等の予定	備考
NO.	建架物 切石物	建架物 /////// 直	用途	展移例の万伝の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	1佣-芍
	四街道市立山梨小学校					/		
41	Aゾーン	四街道市旭ヶ丘1 -9-12	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.10 $C_{TU} \cdot S_D = 0.34$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	Bゾーン			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.12 $C_{TU} \cdot S_D = 0.81$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	袖ケ浦市立昭和小学校					/	/	
	普通教室棟-1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.18 $C_T \cdot S_D = 0.36$ $(I_{S0} = 0.70)$			
42	特別教室棟	袖ケ浦市坂戸市 場1431	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.08 $C_T \cdot S_D = 0.35$ $(I_{S0} = 0.70)$			
	管理棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.25 $C_T \cdot S_D = 0.31$ $(I_{S0} = 0.70)$			
	普通教室棟-2			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.34 $C_T \cdot S_D = 0.52$ $(I_{S0} = 0.70)$			
43	袖ケ浦市立中川小学校 (管理普通教室棟)	袖ケ浦市横田25 83	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.00 $C_T \cdot S_D = 0.35$ $(I_{SO} = 0.70)$			
	袖ケ浦市立根形小学校			_				
44	A棟	袖ケ浦市三ツ作7 61	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.30 $C_T \cdot S_D = 0.89$ $(I_{S0} = 0.70)$			
	B棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.07 $C_T \cdot S_D = 0.75$ $(I_{SO} = 0.70)$			

	は、中子校、中等教育学校の前期 	建築物の位置	建築物の 主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	女修等の予定	備考
No.	建築物の名称	建築初07位直	土たる用途	展移例の万法の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	1佣 石
45	袖ケ浦市立平岡小学校 (管理普通教室棟)	袖ケ浦市野里15 03	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm SO}=1.00 C_{\rm T} \cdot S_{\rm D}=0.31$ $(I_{\rm SO}=0.70)$			
	八街市立八街東小学校					/		
	A棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.04 $C_{TU} \cdot S_D = 0.36$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
46	B棟	八街市八街ほ40 -1	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.07 $C_{TU} \cdot S_D = 0.30$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
	C棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.28 $C_{TU} \cdot S_D = 0.91$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	白井市立大山口小学校							
	管理教室棟	白井市大山口2 -2-1		(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」 (2001年版)	Is/Iso=1.04 $C_{TU} \cdot S_D = 0.35$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
47	渡り廊下棟		小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.78 $C_{TU} \cdot S_D = 0.40$ (I _{S0} =0.70,Z \cdot G \cdot U=1.0)			
	教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.07 $C_{TU} \cdot S_D = 0.33$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			

	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	収修等の予定	備考
No.	建築物0万4 桥	建架物 ////////////////////////////////////	用途	展診例の万伝の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	佣石
	白井市立清水口小学校					/	/	
	管理教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.04 $C_{TU} \cdot S_D = 0.73$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
48	渡り廊下棟	□白井市清水口2 -3-1	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=0.86 q=2.64			
	教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.07 $C_{TU} \cdot S_D = 0.36$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	白井市立白井第一小学校							
49	管理教室棟	白井市根105	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 $C_{TU} \cdot S_D = 0.33$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.02 $C_{TU} \cdot S_D = 0.61$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	白井市立白井第三小学校					/		
50	管理教室棟	白井市根336- 15	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.05 $C_{TU} \cdot S_D = 0.84$ ($I_{S0} = 0.75, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	教室棟1、教室棟2			建築物の構造耐力上王要な部分が昭和56 年6月1日以降におけるある時点の建築基 準法並びにこれに基づく命令及び条例の 規定に適合するものであることを確認する 方法	確認できる			

	、中子校、中寺教育子校の削期		建築物の	AL 電	構造耐力上主要な部分の	耐震改	で修等の予定	/± ±
No.	建築物の名称	建築物の位置	主たる 用途	耐震診断の方法の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	備考
	白井市立南山小学校					/		
	教室棟		11 — 7	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.02 $C_{TU} \cdot S_D = 0.47$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
51	管理教室棟	白井市南山1-7 -1	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」 (2001年版)	Is/Iso=1.01 $C_{TU} \cdot S_D = 0.40$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	渡り廊下棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」 (2001年版)	Is/Iso=1.04 $C_{TU} \cdot S_D = 0.34$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
52	削除							
	南房総市立白浜小学校					/	/	
	校舎棟(東)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm SO}=1.07 C_{\rm T} \cdot S_{\rm D}=0.74$ $(I_{\rm SO}=0.70)$			
53	校舎棟(西)	南房総市白浜町 白浜3061	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.02 $C_T \cdot S_D = 0.75$ $(I_{S0} = 0.70)$			
	校舎棟(北)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.78 $C_T \cdot S_D = 1.35$ $(I_{S0} = 0.70)$			
54	匝瑳市立栄小学校 (管理普通特別教室棟(11))	匝瑳市栢田823	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.09 $C_{TU} \cdot S_D = 0.77$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
55	匝瑳市立野田小学校 (管理普通特別教室棟(13-1)	匝瑳市野手130 34	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.13 $C_{TU} \cdot S_D = 0.66$ ($I_{SO} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			

No.	、中子校、中等教育子校の前期 建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	女修等の予定	備考
INO.	建築物の名称	建築初07位直	用途	展診例の万法の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	佣石
56	匝瑳市立八日市場小学校 (教室棟(17-1·17-2))	匝瑳市八日市場 イ2311	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.07 $C_{TU} \cdot S_D = 0.76$ $(I_{SO} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
57	香取市立小見川中央小学校 (普通教室棟)	香取市小見川94	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.01 $C_T \cdot S_D = 0.45$ $(I_{S0} = 0.70)$			
	香取市立佐原小学校(第1校舎) (特別·普通教室棟11-1、管理·特別·普通教室棟11-2、管理·特別·普通教室棟11-2、管理・特別·普通教室棟11-3、管理棟34-2、管理棟34-3)							
	1ゾーン			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.00 $C_{TU} \cdot S_D = 0.52$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
58	2ゾーン	香取市佐原イ18 70	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.04 $C_{TU} \cdot S_D = 0.77$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
	3ゾーン			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.04 $C_{TU} \cdot S_D = 0.78$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	4ゾーン			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.04 $C_{TU} \cdot S_D = 0.78$ $(I_{SO} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
	5ゾーン			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.55 $C_{TU} \cdot S_D = 1.15$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			

No.	、中学校、中等教育学校の前期 建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	女修等の予定	備考
110.	是采 物 0万石机	建采1007位直	用途	間反め例のガムの右が	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	かまって
	山武市立緑海小学校					/	/	
	A棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 $C_{TU} \cdot S_D = 0.53$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
59	B棟	山武市松ヶ谷47 1-1	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.09 $C_{TU} \cdot S_D = 0.78$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
	C棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.67 $C_{TU} \cdot S_D = 0.46$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
	酒々井町立大室台小学校					/	/	
	管理·普通教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.03 $C_{TU} \cdot S_D = 0.36$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
60	連絡廊下	印旛郡酒々井町 尾上2-2	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.41 $C_{TU} \cdot S_D = 0.31$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	便所·階段室·機械室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.10 $C_T \cdot S_D = 0.73$ $(I_{S0} = 0.70)$			
	特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(1983年版)	Is/Iso=1.01 (I _{s0} =0.70)			

	は、中字校、中等教育字校の制期 		建築物の主たる	お電沙町の七汁のなが		耐震改	で修等の予定	備考
No.	建築物の名 称	建築物の位置	土にる 用途	耐震診断の方法の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	1
	九十九里町立片貝小学校					/		
61	普通教室棟3	山武郡九十九里 町片貝3193	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=2.24 $C_T \cdot S_D$ =0.50 $(I_{S0}$ =0.70)			
	特別教室棟3			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm So}=1.16$ $C_{\rm T} \cdot S_{\rm D}=0.33$ $(I_{\rm So}=0.70)$			
62	横芝光町立東陽小学校 (管理教室棟17)	山武郡横芝光町 宮川4655	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.04 $C_{TU} \cdot S_D = 0.74$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
63	一宮町立一宮小学校 (管理・普通・特別教室棟(南校 舎))	長生郡一宮町一 宮3351	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.00 $C_{TU} \cdot S_D = 0.72$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
64	御宿町立御宿小学校 (校舎)	夷隅郡御宿町久 保2085	小学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.04 $C_{TU} \cdot S_D = 0.77$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	館山市立第一中学校					/		
65	校舎西棟	館山市那古954	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	$I_{\rm S}/I_{\rm SO}=1.00 C_{\rm T} \cdot S_{\rm D}=0.33$ $(I_{\rm SO}=0.70)$			
	校舎東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.01 $C_T \cdot S_D = 0.77$ $(I_{SO} = 0.70)$			
66	削除							

	、中学校、中等教育学校の前期		建築物の	at電効収の七連のなが	構造耐力上主要な部分の	耐震改	女修等の予定	備考
No.	建築物の名称	建築物の位置	主たる 用途	耐震診断の方法の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	1
	館山市立第二中学校					/	1 /	
	校舎西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.02 $C_T \cdot S_D = 0.49$ $(I_{SO} = 0.70)$			
67	校舎中棟	館山市長須賀13 6	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.02 $C_T \cdot S_D = 0.32$ $(I_{S0} = 0.70)$			
	校舎東棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.18 $C_T \cdot S_D = 0.57$ $(I_{S0} = 0.70)$			
68	野田市立第二中学校 管理·普通教室棟	野田市中根139	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.12 $C_{TU} \cdot S_D = 0.35$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
69	茂原市立早野中学校 管理普通教室棟	茂原市早野206 -1	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 $C_{TU} \cdot S_D = 0.46$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	茂原市立冨士見中学校					/		
70	①管理教室棟	茂原市押日146 8	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.05 $C_{TU} \cdot S_D = 0.52$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
	特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.07 $C_{TU} \cdot S_D = 0.54$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
71	削除(成田市所管)							
72	削除(成田市所管)							

No.	、中子校、中等教育字校の削期 	建築物の位置	建築物の 主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	文修等の予定	備考
INO.	建架物07石机	建架初 07位直	用途		地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	1佣石
73	削除(成田市所管)							
74	旭市立第一中学校	旭市ハの2304	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.00 $C_{TU} \cdot S_D = 0.71$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	勝浦市立勝浦中学校					/		
75	校舎棟	勝浦市出水112 0-1	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.02 $C_{TU} \cdot S_D = 0.54$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
	階段室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.04 $C_{TU} \cdot S_D = 0.76$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
	削除							
76	削除							
	削除							
77	鴨川市立長狭中学校 (後期棟)	鴨川市宮山176	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.07 $C_T \cdot S_D$ =2.79 $(I_{S0}$ =0.70)			

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	収修等の予定	備考
NO.	建築物の名 称	建築物07位直	用途	展診例の万伝の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	1
	鎌ケ谷市立第二中学校			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋	1/1 105 0 0 0 00			
78	1ゾーン	鎌ケ谷市東道野 辺4-19-26	中学校	コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.05 $C_{TU} \cdot S_D = 0.82$ $(I_{S0} = 0.75, Z \cdot G \cdot U = 1.25)$			
	2ゾーン			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」 (2001年版)	Is/Iso=1.01 $C_{TU} \cdot S_D = 0.78$ ($I_{S0} = 0.75, Z \cdot G \cdot U = 1.25$)			
79	鎌ケ谷市立第三中学校 (4·8棟)	鎌ケ谷市栗野45 0	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」 (2001年版)	Is/Iso=1.01 $C_{TU} \cdot S_D = 0.79$ ($I_{S0} = 0.75, Z \cdot G \cdot U = 1.25$)			
80	鎌ケ谷市立第四中学校 (管理・特別・普通教室棟1- 1)	鎌ケ谷市中沢10 24-1	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」 (2001年版)	Is/Iso=1.04 $C_{TU} \cdot S_D = 0.63$ $(I_{SO} = 0.75, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
	君津市立周西中学校						/	
	管理普通教室棟1 (Aゾーン)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 $C_{TU} \cdot S_D = 0.74$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	管理普通教室棟1 (Bゾーン)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 $C_{TU} \cdot S_D = 0.74$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
81	管理普通教室棟1 (Cゾーン)	君津市坂田560	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 $C_{TU} \cdot S_D = 0.74$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
	渡り廊下2			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」及び「第3次診断法」 (2001年版)	Is/Iso=1.10 $C_{TU} \cdot S_D = 0.32$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
	特別教室棟3			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 $C_{TU} \cdot S_D = 0.78$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	攻修等の予定	備考
NO.	建杂物07石机	建架初 7 位直	用途		地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	加力
	君津市立周南中学校					/	/	
	特別教室棟2			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.17 $C_{TU} \cdot S_D = 0.69$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
82	教室及び管理棟1	君津市宮下1-4 -1	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.07 $C_{TU} \cdot S_D = 0.76$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	渡り廊下8 (X方向)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=2.11 $C_{TU} \cdot S_D = 0.46$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	渡り廊下8 (Y方向)			(一財)日本建築防災協会による「既存壁式 プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐 震診断指針」に定める「第2次診断法」	Is/Iso=2.91 $C_{TU} \cdot S_D = 1.38$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	四街道市立四街道西中学校					/		
83	東棟	四街道市大日23	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.01 $C_T \cdot S_D = 0.41$ $(I_{S0} = 0.70)$			
	西棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.01 $C_T \cdot S_D = 0.35$ $(I_{SO} = 0.70)$			
84	袖ケ浦市立長浦中学校 (管理普通教室棟)	袖ケ浦市久保田 129	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.00 $C_T \cdot S_D = 0.71$ $(I_{S0} = 0.70)$			

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	女修等の予定	備考
NO.	建架初 切石桥	建築初07位直	用途	展彰例の万伝の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	湘石
	八街市立八街中学校					/	/	
	A棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.11 $C_{TU} \cdot S_D = 0.79$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
85	B棟	八街市八街ほ35	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.10 $C_{TU} \cdot S_D = 0.79$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	C棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.05 $C_{TU} \cdot S_D = 0.71$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	D棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」及び「第3次診断法」 (2001年版)	Is/Iso=1.01 $C_{TU} \cdot S_D = 0.52$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	白井市立大山口中学校					/		
	管理教室棟	白井市大山口2 -1-1		(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.02 $C_{TU} \cdot S_D = 0.72$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
86	渡り廊下棟		中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」及び「第3次診断法」 (2001年版)	Is/Iso=1.25 $C_{TU} \cdot S_D = 0.46$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.00 $C_{TU} \cdot S_D = 0.77$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			

No.	、中学校、中等教育学校の前期 	建築物の位置	建築物の主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	収修等の予定	備考
NO.	建築物の名称	建築物の恒	王だる 用途	展移例の方法の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	1佣-6
	白井市立南山中学校					/	/	
	管理教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.05 $C_{TU} \cdot S_D = 0.77$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
87	特別教室棟	白井市南山1-6 -1	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.08 $C_{TU} \cdot S_D$ =0.60 $(I_{S0}$ =0.70, $Z \cdot G \cdot U$ =1.0)			
	渡り廊下棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.07 $C_{TU} \cdot S_D = 0.51$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
88	富里市立富里中学校 (校舎西棟)	富里市七栄652 -226	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.07 $C_{TU} \cdot S_D = 0.78$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
89	香取市立小見川中学校 (特別教室棟)	香取市小見川46 85	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.03 $C_{TU} \cdot S_D = 0.50$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
90	香取市立小見川中学校 (管理·普通教室棟)	香取市小見川46 85	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 $C_{TU} \cdot S_D = 0.73$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
91	香取市立栗源中学校 (管理·特別·普通教室棟)	香取市岩部106 3	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.04 $C_{TU} \cdot S_D = 0.75$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			

No.	、中字校、中等教育字校の制期 建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	修等の予定	備考
No.	建築物の名称	建築物の恒直	土たる 用途	一	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	1用 右
	香取市立佐原中学校						/	
	23-1特別・普通教室棟、23 -2管理・特別・普通教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 $C_{TU} \cdot S_D = 0.51$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
92	24特別教室棟	香取市佐原口21 24-1	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 $C_{TU} \cdot S_D = 0.35$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	25管理·特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」 (2001年版)	Is/Iso=1.01 $C_{TU} \cdot S_D = 0.75$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	26特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.09 $C_{TU} \cdot S_D = 0.80$ ($I_{SO} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	いすみ市立大原中学校					/	/	
	A棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.04 $C_T \cdot S_D = 0.38$ $(I_{S0} = 0.70)$			
93	B棟	いすみ市大原74 00-12	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.07 $C_T \cdot S_D = 0.33$ $(I_{S0} = 0.70)$			
	C棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.07 $C_T \cdot S_D = 0.78$ $(I_{S0} = 0.70)$			
94	大網白里市立大網中学校 (教室棟)	大網白里市金谷 郷275	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.07 $C_{TU} \cdot S_D = 0.77$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
95	酒々井町立酒々井中学校 (管理教室棟)	印旛郡酒々井町 尾上141-10	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.06 $C_{TU} \cdot S_D = 0.75$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			

NI-	建築物の名称	建築版の片栗	建築物の 主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	で修等の予定	備考
No.	建架物 0名称	建築物の位置	用途	展診例の万伝の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	佣石
96	栄町立栄中学校 (校舎)	印旛郡栄町安食 55	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.34 $C_{TU} \cdot S_D = 0.68$ ($I_{S0} = 0.75, Z \cdot G \cdot U = 1.25$)			
	東庄町立東庄中学校					/	/	
	普通教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)				
97	管理棟	香取郡東庄町青 馬1756	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)				
	特別教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)				

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	で修等の予定	- 備考	
NO.	建築物の名 称	建築初07位直	用途	展移例の万伝の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	1佣-6	
	九十九里町立九十九里中学校						/		
	普通教室棟1			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.03 $C_{TU} \cdot S_D = 0.75$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$				
	特別教室棟2				(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.06 $C_{TU} \cdot S_D = 0.77$ $(I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
98	技術教室棟・渡り廊下3、4	山武郡九十九里 町片貝1899-4	中学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.13 $C_{TU} \cdot S_D = 0.43$ ($I_{S0} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)				
	特別教室棟5			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.16 $C_{TU} \cdot S_D = 0.33$ ($I_{SO} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)				
	エレベーター棟			建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56 年6月1日以降におけるある時点の建築基 準法並びにこれに基づく命令及び条例の 規定に適合するものであることを確認する 方法	確認できる				
99	千葉県立君津特別支援学校 (普通·特別教室棟)	君津市北子安6 -14-1	特別支援学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso=1.50 (I _{s0} =0.60)				

No.	、中学校、中等教育学校の制期 建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	(修等の予定	備考		
NO.	是 架初07名桥	建架初 07位直	用途	長砂例の万伝の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	湘石		
	千葉県立千葉盲学校									
	管理特別教室棟	四街道市大日字 :緑ヶ丘468-1				(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」及び「第3次診断法」 (1990年版)	Is/Iso=1.18 $C_T \cdot S_D = 0.35$ $(I_{S0} = 0.70)$			
	特別教室·普通教室棟 (高等部)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」 (2001年版)	Is/Iso=1.01 $C_{TU} \cdot S_D = 0.75$ ($I_{SO} = 0.70, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)					
100	特別教室·普通教室棟 (中等部)		特別支援学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第3次診断法」(1977年版)	Is/Iso=1.32 (I _{s0} =0.75)					
	特別教室·普通教室棟 (小等部)	旅水ゲ111408 — 1		(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.12 $C_T \cdot S_D = 0.84$ ($I_{S0} = 0.70$)					
	特別普通教室棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第1次診断法」	Is/Iso=1.21 (I _{s0} =0.90)					
	図書室棟、昇降機棟			建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56 年6月1日以降におけるある時点の建築基 準法並びにこれに基づく命令及び条例の 規定に適合するものであることを確認する 方法	確認できる					
101	千葉県立大網白里特別支援学 校(特別教室棟)	大網白里市細草 字新山1385-5 他	特別支援学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso=1.77 (I _{s0} =0.70)					
102	千葉県立大網白里特別支援学 校(普通教室棟)	大網白里市細草 字新山1385-5 他	特別支援学校	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」及び「第3次診断法」 (1990年版)	Is/Iso=1.24 $C_T \cdot S_D = 0.42$ $(I_{S0} = 0.70)$					

体育館(一般公共の用に供されるもの)

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改修等の予定		備考
NO.	建杂初 切石桥	建架初 7 位直	用途		地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	1佣/与
	市民体育館							
1	体育館棟	鎌ケ谷市初富86 0-3	屋内運動場	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)				
	管理棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)				

病院、診療所

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	女修等の予定	備考
No.	是架物の名称 	建築物の恒直	土につ用途		地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	1佣 右
	総合病院国保旭中央病院							
	研修棟-東			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=0.48 $C_{TU} \cdot S_D$ =0.67 $(I_{S0}$ =0.60, $Z \cdot R_T \cdot G \cdot U$ =1.0)	建替え	未定	
1	研修棟-西	旭市イの1326	病院	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=0.73 $C_{TU} \cdot S_D = 0.44$ ($I_{S0} = 0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U = 1.0$)	建替え	未定	
	4号館			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=0.85 $C_{TU} \cdot S_D = 0.54$ ($I_{SO} = 0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U = 1.0$)	除却	未定	
	本館、1号館、2号館、3号館 南、3号館北、PET施設棟、5 階避難通路			建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56 年6月1日以降におけるある時点の建築基 準法並びにこれに基づく命令及び条例の 規定に適合するものであることを確認する 方法	確認できる	-	-	
	国保匝瑳市民病院							
	第一病棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=0.71 $C_T \cdot S_D = 0.67$ $(I_{S0} = 0.70)$			
2	外来棟	匝瑳市八日市場 イ1304	病院	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1990年版)	Is/Iso=1.31 $C_T \cdot S_D = 1.22$ $(I_{S0} = 0.70)$	建替え	令和8年度 ~令和10年度	
	管理棟、手術室、栄養科、第 二病棟、第三病棟、内科外来 棟、薬局、リハビリ棟、MRI棟			建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56 年6月1日以降におけるある時点の建築基 準法並びにこれに基づく命令及び条例の 規定に適合するものであることを確認する 方法	確認できる			
3	さんむ医療センター 南棟	山武市成東167	病院	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=0.56 $C_{TU} \cdot S_D = 0.43$ ($I_{S0} = 0.75, Z \cdot G \cdot U = 1.25$)	建替え	令和4年11月 ~令和6年9月	

病院、診療所

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	女修等の予定	備考
INO.	建築物の名称	建築初07位直	用途	III展衫例00万法00名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	佣石
4	塩田病院(B棟)	勝浦市出水122 1	/	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第3次診断法」(2009年版) 鉄骨が充腹材の場合	Is/Iso=0.83 $C_{TU} \cdot S_D = 0.29$ ($I_{S0} = 0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U = 1.0$)	耐震改修	未定	
	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 D棟	鴨川市東町字汐 入場1376他	病院	指針第1第二号に定める建築物の耐震診 断の方法	Is=0.15 q=0.42	除却	令和5年度	
	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 B棟	鴨川市東町字汐 入場1365-1他						
6	1階から3階			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/ I_{S0} =1.05 $C_{TU} \cdot S_{D}$ =0.49 (I_{S0} =0.60, $Z \cdot G \cdot U$ =1.0)			
	4階から8階			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が充腹材の場合	Is/Iso=1.11 $C_{TU} \cdot S_D = 0.55$ ($I_{S0} = 0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U = 1.0$)			
7	削除(成田市所管)							

劇場、観覧場、映画館、演芸場

No.	建築物の名称	建築物の位置 建築物の 建築物の位置 主たる	建築物の	耐電診断の古法の夕新	構造耐力上主要な部分の	耐震改修等の予定		備考
NO.	建杂物07石机	建架初07位直	用途		地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	1/用/与
1	四街道市文化センター ホール棟	四街道市大日39		(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)				

集会場、公会堂

NI -	建築物の名称	建築物の広里	建築物の 主たる	五+電効性の土汁の 々 弁	構造耐力上主要な部分の	耐震改	収修等の予定	備考
No.	建築物の名 称	建築物の位置	用途	耐震診断の方法の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	佣石
	削除							
	削除							
1	削除							
	削除							
2	削除(成田市所管)							
3	削除(流山市所管)							

百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗

N	lo.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	で修等の予定	備考
1	NO.	建架初074桁	建架初07位直	用途	展砂例の力伝の石物	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	加力
	1	四街道M2プラザ 既存棟	四街道市大日字 緑ヶ丘429-2	物品販売店舗	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.03 $C_{TU} \cdot S_D = 0.63$ ($I_{SO} = 0.60, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	で修等の予定	備考
NO.	建築物の名 称	建築物の位直	用途		地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	佣石
1	三日月シーパークホテル勝浦はくさ亭	勝浦市墨名821 -10他	旅館	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が非充腹材の場合	$I_{S}/I_{SO}=0.60 C_{TU} \cdot S_{D}=0.30$ $(I_{SO}=0.60, Z \cdot R_{T} \cdot G \cdot U=1.0)$	未定	未定	
	鴨川シーワールドホテル							
	ホテル棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=0.38 $C_{TU} \cdot S_D$ =0.30 $(I_{S0}$ =0.60, $Z \cdot G \cdot U$ =1.0)			
2	ボウリング場棟(地階)	鴨川市西町字下 芝1137-48他		(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が充腹材の場合	Is/Iso=4.78 $C_{TU} \cdot S_D=1.32$ $(I_{S0}=0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U=1.0)$	建替え	検討中	
	ボウリング場棟(1階)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is=0.34 q=0.47			
	インターナショナルリゾート ホテル湯楽城							
	A棟	富里市七栄650 -35		(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.18 $C_{TU} \cdot S_D = 0.74$ $(I_{S0} = 0.60, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
3	B棟		ホ テル	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.16 $C_{TU} \cdot S_D = 0.73$ (I _{SO} =0.60,Z·G·U=1.0)	未定	未定	_
	ガーデンウイング共用部エリア			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=0.46 $C_{TU} \cdot S_D$ =0.28 $(I_{S0}$ =0.60, $Z \cdot G \cdot U$ =1.0)			

NI -	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる	A↓電効性の土汁の夕粉	構造耐力上主要な部分の	耐震改	女修等の予定	備考
No.	建築物の名 称	建築物の位直	土だる用途	耐震診断の方法の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	1佣石
4	グランドホテル太陽 (2号棟)	南房総市白浜町 白浜3535-5	ホテル	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が充腹材の場合	Is/Iso=0.66 $C_{TU} \cdot S_D = 0.32$ ($I_{SO} = 0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U = 1.0$)	未定	未定	-
	ホテル南海荘							
5	2号館(鉄筋コンクリート造部分)	南房総市白浜町 白浜623-13	ホテル	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=0.48 $C_{TU} \cdot S_D = 0.32$ ($I_{S0} = 0.60, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)	未定	未定	_
	2号館(鉄骨造部分)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is=0.10 q=0.41			
	絶景の宿 犬吠埼ホテル (本館)							
6	鉄骨造部分	銚子市犬吠埼95 74-1	N.7 / D	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is=0.89 q=1.19			平成30年2月 耐震改修済。
	鉄筋コンクリート造部分			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.01 $C_{TU} \cdot S_D = 0.62$ $(I_{S0} = 0.60, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			

NI -	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改	女修等の予定	備考
No.	是架物の名称 	建築物の似直	土にる用途	長衫 の方法の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	1佣 <i>4</i> 5
	鴨川グランドホテル						/	
	本館(鉄筋コンクリート造部分)		ホテル	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」 (2001年版)	Is/Iso=1.00 $C_{TU} \cdot S_D = 0.30$ $(I_{S0} = 0.60, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
7	本館(鉄骨造部分)	鴨川市広場820		(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is=0.69 q=1.15			平成31年1月 耐震改修済。
	別館(鉄筋コンクリート造部分)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」 (2001年版)	Is/Iso=1.08 $C_{TU} \cdot S_D = 0.67$ $(I_{SO} = 0.60, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
	別館(鉄骨造部分)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is=0.79 q=1.31			
	鴨川館						/	
	A棟(鉄筋コンクリート造部分)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」 (2001年版)	Is/Iso=1.00 $C_{TU} \cdot S_D = 0.49$ ($I_{S0} = 0.60, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	A棟(鉄骨鉄筋コンクリート造部分)			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が充腹材の場合	Is/Iso=1.03 $C_{TU} \cdot S_D = 0.254$ $(I_{S0} = 0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U = 1.0)$			
8	B棟	鴨川市西町字下 芝1184-6他	旅館	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が充腹材の場合	Is/Iso=1.13 $C_{TU} \cdot S_D = 0.30$ ($I_{SO} = 0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U = 1.0$)			平成31年3月 耐震改修済。
	ラドン棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」 (2001年版)	Is/Iso=1.26 $C_{TU} \cdot S_D = 0.58$ $(I_{S0} = 0.60, Z \cdot G \cdot U = 1.0)$			
	その他			建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56 年6月1日以降におけるある時点の建築基 準法並びにこれに基づく命令及び条例に 適合するものであることを確認	確認できる			

NI	7+ 55 Hm (7) & Hr	74.20mの片里	建築物の	A 表 数 数 の 十 汁 の な 私 か	構造耐力上主要な部分の	耐震改	で修等の予定	備考
No.	建築物の名称	建築物の位置	主たる 用途	耐震診断の方法の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
9	南国ホテル本館	南房総市白浜町 白浜2544-1	旅館	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が充腹材の場合 (一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋	Is/Iso=1.06 $C_{TU} \cdot S_D = 0.26$ $(I_{S0} = 0.60, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U = 1.0)$ Is/Iso=1.91 $C_{TU} \cdot S_D = 1.20$			令和元年5月 耐震改修済。
10	厨房棟 削除(成田市所管)			コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$(I_{S0}=0.60, Z \cdot G \cdot U=1.0)$	/	/	
11	削除(成田市所管)							
12	削除(成田市所管)							
13	削除(成田市所管)							
14	削除(成田市所管)							
<u>15</u>	削除(成田市所管)							

No.	建築物の名称	建築物の 建築物の位置 主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改修等の予定		備考	
110.	建架物07石机	建架初97世直	用途		地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	畑石
16	削除(成田市所管)							

老人福祉センター、児童厚生施設、身体障害者福祉センターその他これらに類するもの

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改修等の予定		備考
NO.	建架初 切石桥	建架初 07位直	用途	長砂例の万伝の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	佣石
	千葉県袖ヶ浦福祉センター				_			
	中央棟(新館)	袖ケ浦市蔵波31 08-1	障害者支援施設	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso=1.01 (I _{s0} =0.60)			
	ホール棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso=1.40 (I _{s0} =0.60)			
1	居住A棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso=2.03 (I _{s0} =0.60)			
	居住B棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso=1.60 (I _{s0} =0.60)			
	居住C棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso=2.06 (I _{s0} =0.60)			
	児童棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(1977年版)	Is/Iso=1.25 (I _{s0} =0.60)			

幼稚園、保育所

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改修等の予定		備考
NO.	是架初07名称	建築初07位直	用途	展彰例の万伝の名称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	佣布
1	削除(成田市所管)							
2	学校法人皆川学園 鎌ヶ谷ふじ幼稚園	鎌ケ谷市東道野 辺5-717-1他	幼稚園	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)				

博物館、美術館又は図書館

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
140.						内容	実施時期	UH VT
	鴨川シーワールド水族館 (エコ・アクアローム)	鴨川市東町字下 芝1464-17他						平成30年3月 耐震改修済。
1	本体部分			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.13 $C_{TU} \cdot S_D = 0.71$ ($I_{SO} = 0.60, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			
	ゲート部分			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso=2.15 $C_{TU} \cdot S_D = 0.43$ ($I_{SO} = 0.60, Z \cdot G \cdot U = 1.0$)			

保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる 用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の 地震に対する安全性の評価結果	耐震改修等の予定		備考
INO.	建架物 切石桥					内容	実施時期	V⊞ ² フ
	銚子市役所庁舎					建替え	未定	建替え方法、場 所、時期等につ いては未定 法第7条の建築 物に該当
	高層棟		市役所庁舎	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso=0.17 $C_{TU} \cdot S_D = 0.13$ ($I_{S0} = 0.75, Z \cdot G \cdot U = 1.25$)			
1	議会棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=0.44 $C_{TU} \cdot S_D = 0.33$ ($I_{S0} = 0.75, Z \cdot G \cdot U = 1.25$)			
	低層棟			(一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定 める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=0.64 $C_{TU} \cdot S_D$ =0.36 $(I_{S0}$ =0.75, $Z \cdot G \cdot U$ =1.25)			
2	君津市役所本庁舎	君津市久保2-1 3-1	市役所 庁舎	(一財)建築保全センターによる「官庁施設 の総合耐震診断基準」	Qu/ $lpha$ Qun=0.98	建替え	未定	_
3	袖ケ浦市庁舎新館	袖ケ浦市坂戸市 場1-1	市役所庁舎	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が充腹材の場合	Is/Iso=0.65 $C_{TU} \cdot S_D = 0.40$ ($I_{S0} = 0.75, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U = 1.25$)	耐震改修	令和4年8月 ~令和5年3月	法第7条の建築 物に該当
4	鴨川市庁舎	鴨川市横渚145 0	市役所 庁舎	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が非充腹材の場合	Is/Iso=1.02 $C_{TU} \cdot S_D = 0.63$ ($I_{S0} = 0.75, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U = 1.25$)			
5	鎌ケ谷市庁舎	鎌ケ谷市新鎌ケ 谷2-6-1	市役所庁舎	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56 年6月1日以降におけるある時点の建築基 準法並びにこれに基づく命令及び条例の 規定に適合するものであることを確認する 方法	確認できる			法第7条の建築 物に該当。 平成29年6月 耐震改修済。
6	白井市役所	白井市復1123 -1他	市役所庁舎	(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が充腹材の場合	Is/Iso=1.14 $C_{TU} \cdot S_D = 0.70$ ($I_{S0} = 0.75, Z \cdot R_T \cdot G \cdot U = 1.25$)			法第7条の建築 物に該当。 平成30年3月 耐震改修済。

一定量以上の危険物の貯蔵又は処理場の用途に供する建築物

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の 主たる	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の	耐震改修等の予定		備考
INO.	建杂物07石机	建架初07位直	用途	展砂例の方伝の右称	地震に対する安全性の評価結果	内容	実施時期	加力
	新日鐵住金株式会社 君津製鐵所 (大径鋼管工場)	君津市君津1		(一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨 造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is=0.61 q=1.23			